

出題の意図

(選択言語) 専門科目、指定言語)

(専攻・分野 哲学・倫理学専攻)

(科目 ドイツ語)

ドイツ語で書かれた哲学的文章の意味を把握する力を問う問題である。議論の展開をつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測してゆく力も問われている。

出題の意図

(選択言語) 専門科目、指定言語)

(専攻・分野 哲学・倫理学専攻)

(科目 フランス語)

フランス語で書かれた哲学的文章の意味を把握する力を問う問題である。議論の展開をつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測してゆく力も問われている。

出題の意図

(選択言語)

(共通 (日本私学、国文学、日本語教育学、独文学、仏文学))

(科目「英語」)

大学院に進学し学業を進めるために必要な英語の論理的読解力を問うための和訳問題。辞書使用可という環境から、各単語の語義を文脈に従って正確に特定するのは大前提で、その上でこれを英語の文法規則に従って解釈し、適切な日本語文に変換する能力を問う。英語／日本語に対する十分な理解力を求めている。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語) 修士課程

(専攻・分野 共通)

(科目 フランス語)

読解問題

20行程度のフランス語の文を和訳させる問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められるある程度の語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。

出題の意図

(選択言語) 専門科目、指定言語)
(専攻・分野)
(科目：共通中国語)

設問 1、2 読解問題

現代中国語の文章を読み、正確で自然な日本語に訳す能力を問う問題である。修士レベルで求められる語学力、具体的には、文章の大意を理解すると同時に、文章を構成する文の構文的特徴や文法構造を正確にとらえ、文章において使用される単語の意味を適切に理解する能力が必要となる。そのほか、特殊語彙や専門性がやや高い語に対しても、辞書を使用して文意と合致する語義を判断する能力や前後の文脈から意味を推測する能力も問われている。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 共通)

(科目 スペイン語)

読解問題

スペイン語の比較的長い文章を通読し、辞書を使用したうえで、文意を正確に把握する力を問う問題である。文章全体の流れを掴み、かつ文意を正確に理解するためには、修士レベルで求められる十分な文法の知識と語彙力に加え、やや複雑な箇所であっても、構文を正確に捉え、またわからない単語や表現があっても、前後の文脈から意味を推測する力が求められる。加えて、修士課程に入学するのに相応しい歴史的、社会的、文化的な素養を身につけているかどうか問われている。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 修士共通)

(科目 朝鮮語)

設問 翻訳問題

現代韓国語で記述されている記事の内容をどれくらい正確に理解しているかを問う問題である。翻訳においては、修士レベルに相応しい語彙力だけでなく、著者の意図を正しく読み取り、適切な日本語で伝達できる力が問われる。高得点を目指すためには、韓国の社会と文化に関する一定水準（修士レベル）の知識も求められる。

出題の意図

(選択言語) 専門科目、指定言語)

(専攻・分野 共通)

(科目 ロシア語)

ロシア語の文章の意味を辞書を用いて正しく読み解くことを目的とする問題である。とりわけ名詞の性・数・格や、動詞の人称を判断することにより、文の中において単語が果たしている役割を理解し、長い文の構造を正確に把握することが重要である。基本的な文法の知識が必要なのはもちろんだが、文と文をつなげる文脈の流れをつかむ読解力もまた求められる。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 共通)

(科目 イタリア語)

イタリア語で書かれた比較的長い文章に対して、構造を正確に把握したうえで、その意味を読み解く力を問う問題である。イタリア語の基本文法を習得したうえで、実際の文章読解の中でそれらの知識を生かして構文を正確に捉える能力が求められる。また辞書を正しく活用し、前後の文脈をもとに全体の流れを読み解いていく力も問われている。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 東洋史学)
(科目 英語)

東洋史学に関する英語の文章に対する理解力を問う問題である。文章の要点をよく理解した上で、細部にいたるまで正確に日本語に翻訳する力が求められている。

修士課程における東洋史学の学習や研究に必要な語彙力にくわえて、やや高度な文法内容を含む複雑な構文も理解することが求められる。

知らない固有名詞や専門用語がある場合でも、文章全体の大意や前後の文脈から意味を推測する力も問われる。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 東洋史学)

(科目 中国語)

東洋史学に関する中国語の文章に対する理解力を問う問題である。文章の要点をよく理解した上で、細部にいたるまで正確に日本語に翻訳することが求められている。

修士課程における東洋史学の学習と研究に必要な語彙力にくわえて、やや高度な文法内容を含む複雑な構文も正確に理解することが求められる。

知らない固有名詞や専門用語がある場合でも、文章全体の大意や前後の文脈から意味を推測する力も問われる。

くわえて、近代以前の中国語の語彙や表現についても、基礎的な読解力を問われることがある。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 西洋史学)

(科目 独語)

設問. 読解問題

西洋史学分野に関するドイツ語の学術的な文章を把握し、それを日本語で表現する力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確に把握し、さらに扱われている内容の時代性や地域性を歴史的に理解することが求められる。時代錯誤的ではない適切な訳語の選定を行い、正確に日本語に訳すことができる知識の有無も問われている。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測する力も問われる。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 西洋史学)

(科目 仏語)

設問、読解問題

西洋史学分野に関するフランス語の学術的な文章を把握し、それを日本語で表現する力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確に把握し、さらに扱われている内容の時代性や地域性を歴史的に理解することが求められる。時代錯誤的ではない適切な訳語の選定を行い、正確に日本語に訳すことができる知識の有無も問われている。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測する力も問われる。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 西洋史学)

(科目 スペイン語)

設問. 読解問題

西洋史学分野に関するスペイン語の学術的な文章を把握し、それを日本語で表現する力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確に把握し、さらに扱われている内容の時代性や地域性を歴史的に理解することが求められる。時代錯誤的ではない適切な訳語の選定を行い、正確に日本語に訳すことができる知識の有無も問われている。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測する力も問われる。

出題の意図

(選択言語) 専門科目、指定言語)

(専攻・分野 国文学専攻日本語教育学分野)

(科目 日本語)

設問 1. 読解問題

日本語の比較的長い文章の大意を把握する力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測してゆく力も問われている。